

東北地方太平洋沖地震 県内生協の動き [3/14 (月) 10:20 現在] 第4報

広島県生活協同組合連合会

生協名	対応
広島医療生協	<p>※全日本民医連、医療福祉連合会とも直ちに救援活動を開始。 広島医療生協でも救援対策本部を設置。第1回会議で下記の当面の方針を確認。</p> <p>①支援カンパについて 各事業所にカンパ箱を設けて、患者・利用者に協力を訴える。 職員には自身の給与一日分を目安にカンパの協力を訴える。 共立は事務長室で、その他は本部事務局で集約する。</p> <p>②人的支援について 現地の状況が充分把握していないが、全日本民医連は宮城県塩釜市にある坂総合病院を拠点に救援活動を開始。当生協でも派遣の検討を行なう。 共立病院では医師、看護師、診療所では看護師の派遣が可能か検討。具体的な派遣については全日本民医連と相談しながら具体化する。</p> <p>③物的支援 食糧、水、毛布などの支援が緊急に求められている。当面、共立病院の備蓄食糧を拠出するとともに、組合員、患者、職員に毛布、衣類、カイロなどの提供を呼びかける。 また、医薬品についても全日本の指示を受けて提供できるよう準備しておく。</p>
福山医療生協	<p>救援対策本部を設置。下記を確認。</p> <p>① 支援カンパ 3/13 より募金開始。14日午後は福山駅前でもカンパ活動。 全ての会議の場で、カンパを呼び掛ける。 職員には、自身の手取りの一日分を目安にカンパの協力を訴える。</p> <p>② 人的・物的支援について 物的支援の輸送方法含め、今後の状況を確認し、対応を検討する。</p>
広島中央保健生協	<p>312 対策本部を設置 (10:30)。 支援内容</p> <p>(1) 医師、看護師、コメデカル、事務 ① 医療福祉生協連合会本部、全日本民医連の要請に応える</p> <p>(2) 医薬品、医療材料等 ① 医療福祉生協連合会本部、全日本民医連の要請に応える ② 両病院で在庫量を増やす(問屋からの仕入れを増やす)</p> <p>(3) 生活物資 ① 食料品(給食材料含む) ② 暖房用品(毛布、カイロ) ③ 医療福祉生協連合会本部、全日本民医連の要請に応える</p> <p>(4) 義援金を募る ① 全事業所窓口、各病棟など ② 組合員の会議やまちかど健康チェック等人が集まる場所</p> <p>職員関係 関東、東北方面に在住の職員家族、親族等の安否、被害確認</p> <p>予算 (1) 当面、100万円を本部費より捻出する。 ① 医療支援の交通費等 ② 支援物資購入費</p>
広島大学生協	<p>募金は本日(3/13)から開始。新入生とその保護者が部屋探し等で来場される特設会場内に募金箱を設置。明日(3/14)からは通常店舗でも募金箱を設置。明日(3/14)には大学の学生支援担当部署に行き、大学と支援に関して話をしてくる予定。</p>
修道大学生協	<p>各店舗にて募金箱設置。</p>

生協ひろしま	3/12 から「食べる・たいせつフェスティバル」の会場及び各店舗にて募金開始。3/14 から共同購入でも募金呼びかけ開始。3/13 に日本生協連からトラック等の支援要請あり。
日立造船因島生協	3/12 から 4 月 30 日までの間、食品店舗をはじめ各部署で募金活動を開始。 また、家庭会組合員対しに義援金協力をお願い。
グリーンコープひろしま	今週より、募金を共同購入にて開始。 ※グリーンコープ連合（本部福岡）では、 ・緊急生活支援物資をグリーンコープ便で被災地に直接届ける（輸送同行、常務と職員 2 名を派遣） ※広島には、現時点では要請なし。 ・カンパを組合員に呼びかける
竹原生協	募金開始を決定。
広島県学校生協	全組合員に対し、職場宛にカンパ要請（振込用紙）。
広島県高等学校生協	カンパを含め、県生協連の呼びかけに応じ対応することを、会議にて確認。
広島県労済生協	対策委員会を開催。現場調査等、今後の対応について、情報収集中。
CS ネット	3/11 対策本部設置。取引先及び会員生協の状況把握。 【CS ネット会員生協の募金開始】 鳥取県生協 3 月 14 日（月） 生協しまね 3 月 15 日（火） おかやまコープ 3 月 14 日（月） 生協ひろしま 3 月 14 日（月） コープやまぐち 3 月 14 日（月）
県連	3/14、支援対策本部設置（9：30）。14 日より募金開始。 県、県社協、日本生協連、会員生協への情報収集・発信を行う。